

日本労働図書館
 啓事
 労働者の為め
 御寄贈の御寄贈を仰ぎ御援助を乞ふ所以である。

配的方面の最も合理的なる解決をすべく運命づけられて居る。合理的な
 然るに知識の社會化は其實際的方面に於て容易ならぬ障害が伴ふて居る。合理的な
 社會改造は現社會組織の矛盾に依つて最も不利益の立場にある労働階級に求めね
 ばならぬ、従つて労働階級の知識的向上に依つてのみ穩健妥當なる社會改造が行は
 れることは自明の事である、然るに現時の労働者は物質的窮乏に迫害せられて其の
 渴盡的なる知識慾を充足せしむる爲めの高價なる書籍に接する事が出来ぬ、今古の
 幾多優秀なる科學者の苦心に依つて達成せる知識の社會化が完全に行はれたならそ
 れのみにて現文明諸國の普遍的困苦たる社會問題は渾球上より消失するであらう、
 本會は遂に江湖に卒先して民衆の爲めに無料圖書館を開設し、書庫の開放を行ひ他
 方労働運動、社會運動の犠牲的下獄者に良書を貸與して逆境の善用を乞ひ、名士を招
 聘して無料講演を頼し以て科學的知識の社會化に全力を注ぎ日本労働者諸氏をして
 世界文化の先導者たらしむ可く努力して居る。專業の擴張に従ひ書籍の不足設備の
 不完全は熱心なる労働者の要求を充す事が出来ず真に遺憾に堪へぬ、是れ世の識者
 に訴へ社會民衆の爲め書籍の御寄贈を仰ぎ御援助を乞ふ所以である。
 何卒吾人の意を諒せられ無料圖書館の爲め御援助あられん事を懇願する次第である

大正十一年七月

東京市外大井町二四七八

日本労働図書館

電話大森一〇〇一番
振替東京二二八七四番

90 10

- | | |
|-----------------|-----------|
| 日本労働図書館
事務局長 | 平 岩 巖 |
| 主労働の天下
筆下 | 柴 尾 與 一 郎 |
| 日本労働協會
書記長 | 福 田 狂 二 |
| 平民病院長 | 加 藤 時 次 郎 |
| 辯士 | 布 施 辰 治 |
| 醫學士 | 羽 太 銳 治 |
| 辯士 | 江 崎 保 治 |
| 辯士 | 山 崎 今 朝 淵 |
| 文學士 | 齋 藤 弔 花 |

藤田敬一郎殿